

## 上杉鷹山（治憲）生家跡

上杉鷹山（治憲）は、日向国高鍋藩秋月家に生まれ、10歳で米沢藩に養子に入り、17歳で第9代米沢藩主となりました。当時の上杉米沢藩は、15万石（実高30万石）の石高でありながら、会津藩120万石時代の家臣6,000人を抱え、奢侈な生活をしたため、膨大な借財をかかえていました。米沢藩主となった鷹山（治憲）は、藩主自ら儉約を奨励し、産業振興をはかり、藩政改革を実行しました。鷹山（治憲）は、「成せばなる 成さねばならぬ何事も 成らぬは人の成さぬ 成りけり」という言葉を残した人物として有名であり、ジョン・F・ケネディ元アメリカ大統領は「最も尊敬する日本人政治家」として挙げています。

鷹山（治憲）は、養子に入る前までは、高鍋藩秋月家の江戸屋敷で暮らしていました。高鍋藩の上屋敷は元麻布、現在の麻布高等学校の敷地にあったと言われていています。なお、下屋敷は現在の南青山4丁目、青山霊園立山墓地隣です。

### 住所・アクセス方法等

#### ◆東京都港区元麻布2-3（麻布高等学校）

東京メトロ 日比谷線「広尾駅」1番出口より徒歩10分

都営地下鉄 大江戸線「麻布十番駅」駐車場出口より徒歩13分

東京メトロ 南北線「麻布十番駅」4番出口より徒歩15分